

パックの再印刷からの採点方法

[操作マニュアルの[採点入力] の【パック参照】の項目 (ページ4-13) にも説明がございます。

通常、メビウスZEROは問題を抽出して、出題する生徒を決めて…という手順で作成した生徒の名前入りのテストしか採点処理ができませんが、パック登録しているものに限って、以下の手順を行えば、最初から生徒を決めておかなくても、採点することができます。

〈この機能のメリット〉

例えば、印刷したパックを綴じて冊子状にしておけば弱点対策ができるテキスト・問題集のようなものが作成可能です。

また、数学で单元ごとに作ったパックを印刷しておいて、生徒が自主学習や定期テストの対策学習で、そのパックを自由に取り、解いた分だけ採点入力ができます。



TOP画面左にある【パック関連】のタブをクリックし、『パック再印刷』をクリックして下さい。

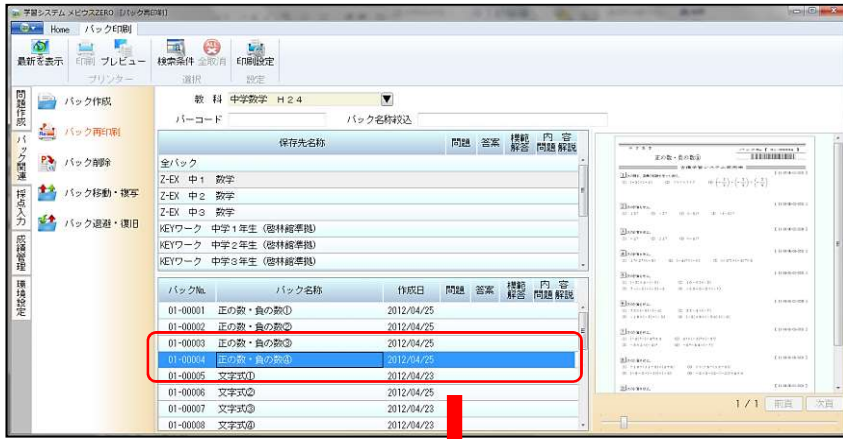


①教科を選択して下さい。

↓
②パックの保存先を選択して下さい。

↓
③一覧からパックを選択して下さい。

※左図の赤枠で囲まれている箇所には
③で選択されているパックのプレビューが表示されます。

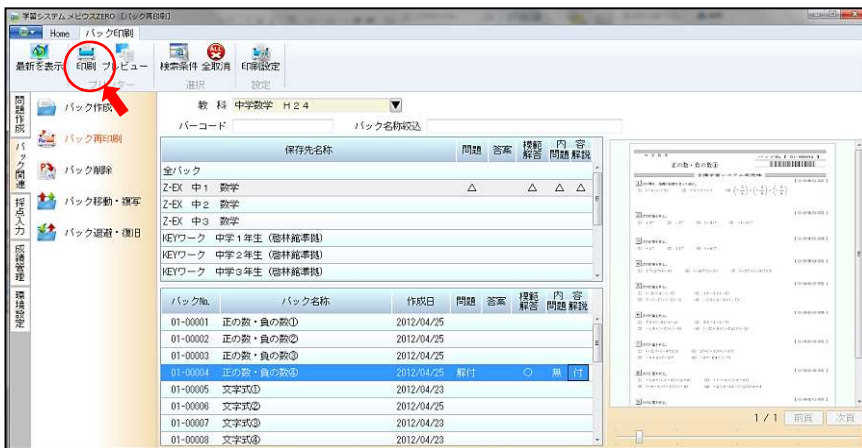


選択したパックの箇所『問題』『答案』『模範解答』の項目を設定します。

パックNo.	パック名称	作成日	問題	答案	模範解答	内容
01-00001	正の数・負の数①	2012/04/25				
01-00002	正の数・負の数②	2012/04/25				
01-00003	正の数・負の数③	2012/04/25				
01-00004	正の数・負の数④	2012/04/23	解付	○	無	付
01-00005	文字式①	2012/04/23				
01-00006	文字式②	2012/04/25				
01-00007	文字式③	2012/04/23				
01-00008	文字式④	2012/04/23				

『問題』の欄をクリックすると[○]が表示されます。もう一度クリックすると[解付]と表示されます。(※[解付]にすると『解答欄付問題用紙』の状態です。)

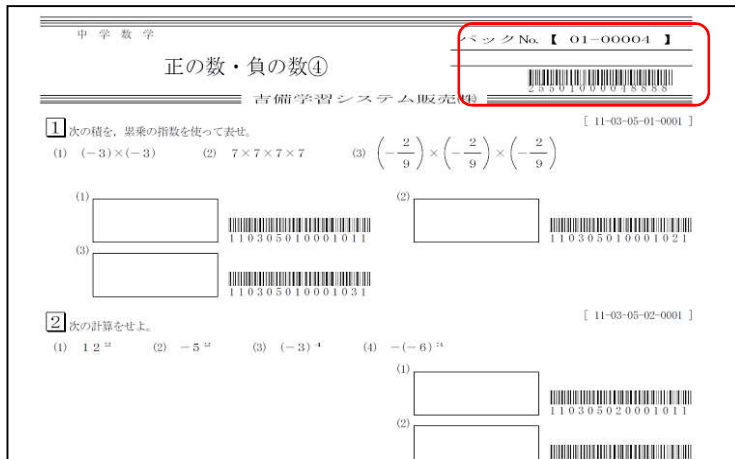
『模範解答』の欄もクリックして[○]を付け、内容のところの【 問題/解説 】でそれぞれクリックして[無]・[付]を表示し『問題文付き』や『解説付き』を決定して下さい。



画面左上の『印刷』をクリックして下さい。



印刷部数を決めて[OK]をクリックし印刷して下さい。

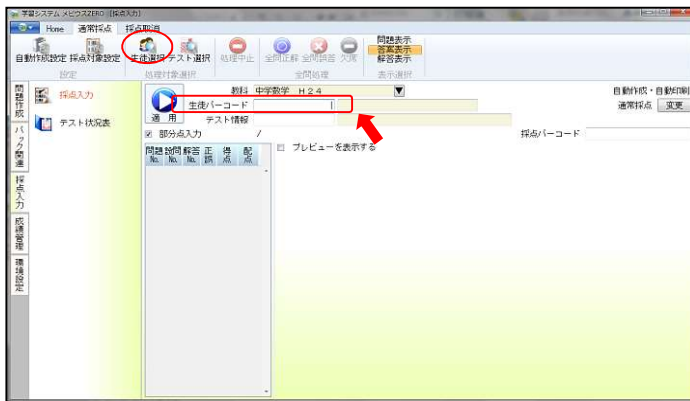


印刷したパックは、このように生徒名が無い状態でプリントアウトされます。

この印刷したパックを、仮に3人の生徒（A・B・C）に解答させたとします。



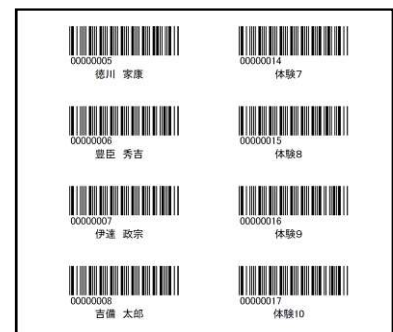
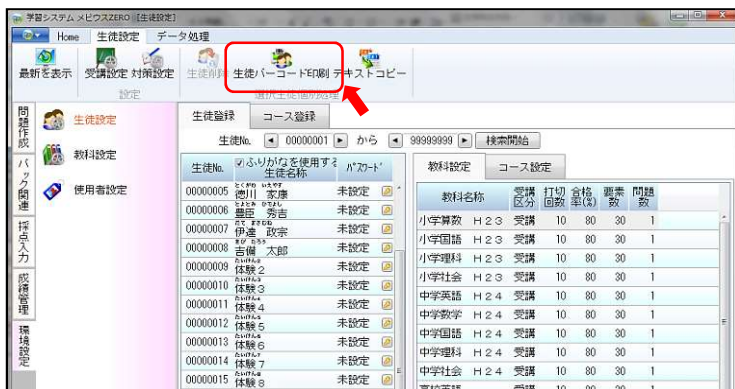
[採点処理について]

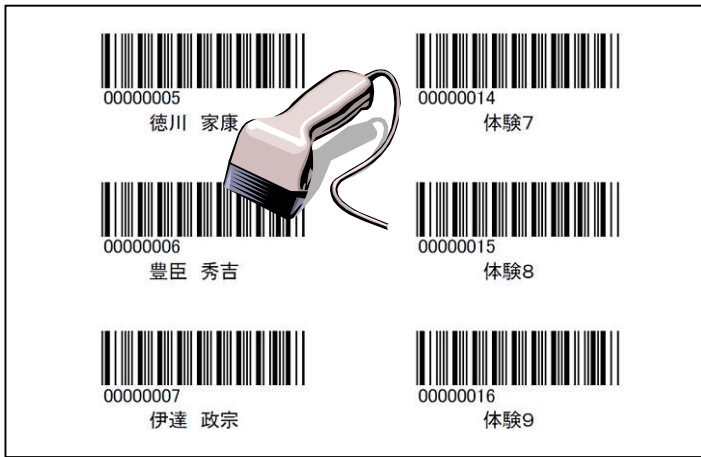


[生徒選択]をクリックして生徒一覧から生徒を指定するか、もしくは予め印刷しておいた【生徒バースト一覧】から生徒バーストを読み取って下さい。

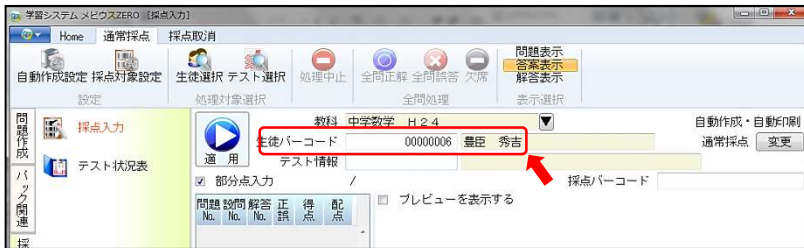
【生徒バースト一覧の印刷について】

【環境設定】のタブをクリックして、『生徒設定』を選択して下さい。
『生徒バースト印刷』をクリックして印刷して下さい。
(※印刷したい生徒No.の範囲指定や個別指定ができます。)

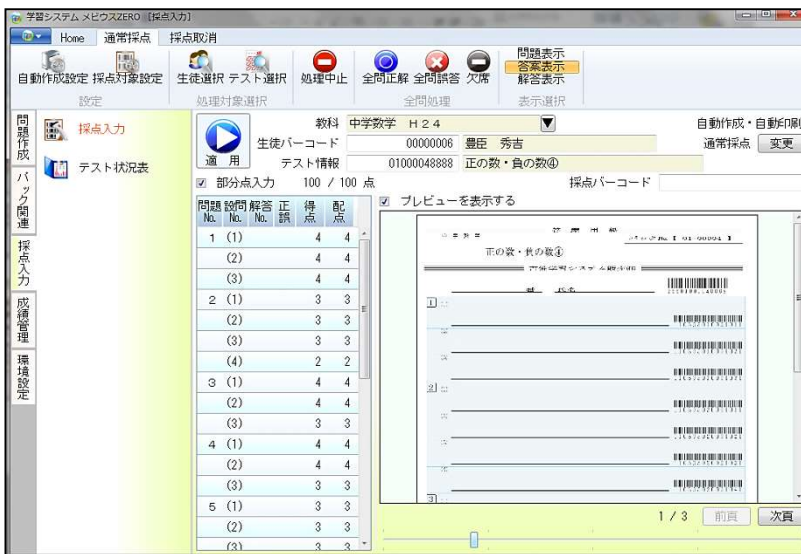
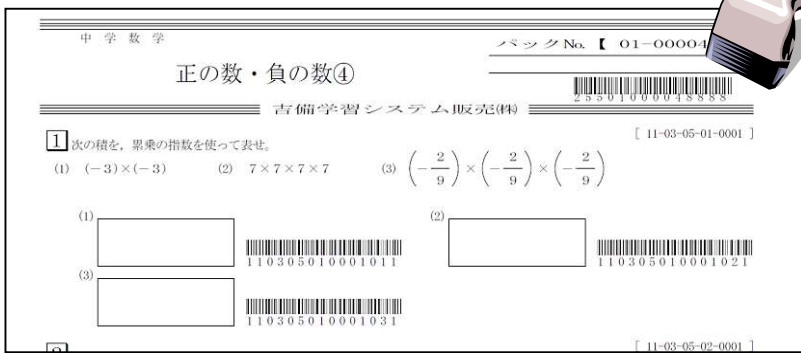




予め用意した[生徒バーコード一覧]を使用した場合その一覧から採点したい生徒バーコードを読み取って下さい。



生徒名が表示されましたら、次にプリントの右上の（パックNo.の下）バーコードを読み取って下さい。



[テスト情報]のところにテスト名称が表示されましたら、通常の採点と同じように採点を行うことができます。